

がん対策推進基本計画（案）に関する御意見募集の結果と概要

平成19年5月7日から5月21日まで、厚生労働省のホームページ等を通じて、がん対策推進基本計画（案）に関する御意見を募集いたしました。

お寄せいただいた御意見について、以下のとおり取りまとめましたので、ご報告いたします。

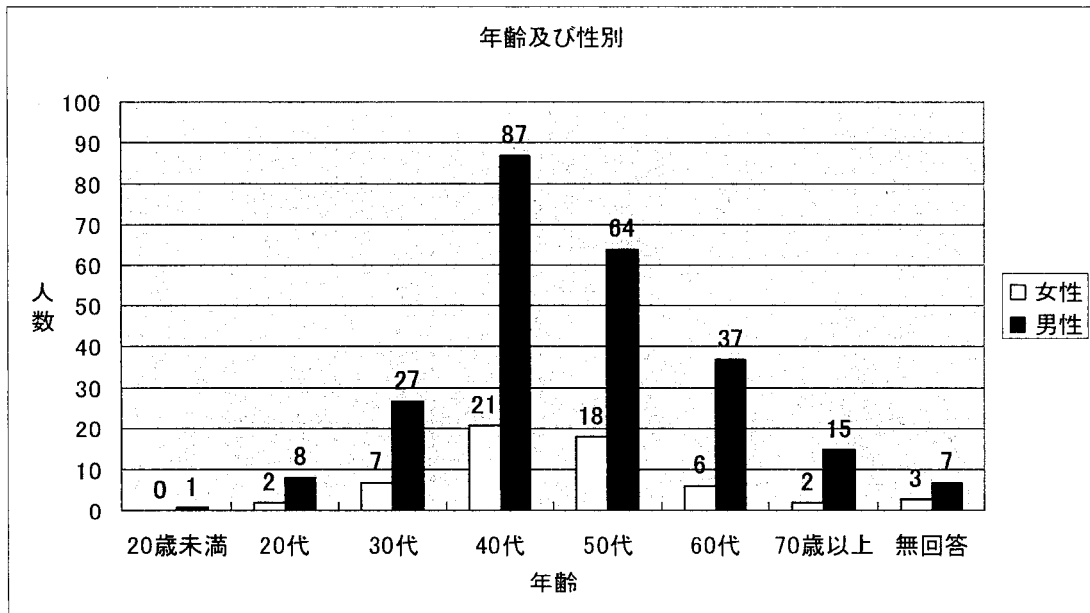
今回御意見をお寄せいただきました方々のご協力に、厚くお礼申し上げます。

○ ご意見をお寄せいただいた方（個人・団体）	<u>320</u>
○ ご意見総数	<u>425</u>

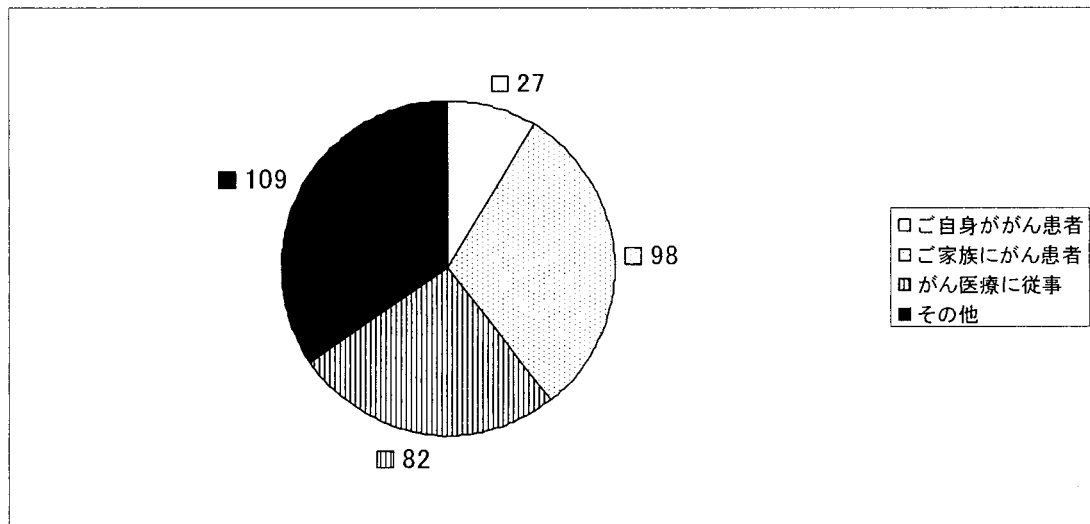
1. 御意見をお寄せいただいた方の属性について

※ 無記入の方もいらっしゃるため、各数値の合計が異なる場合がある。

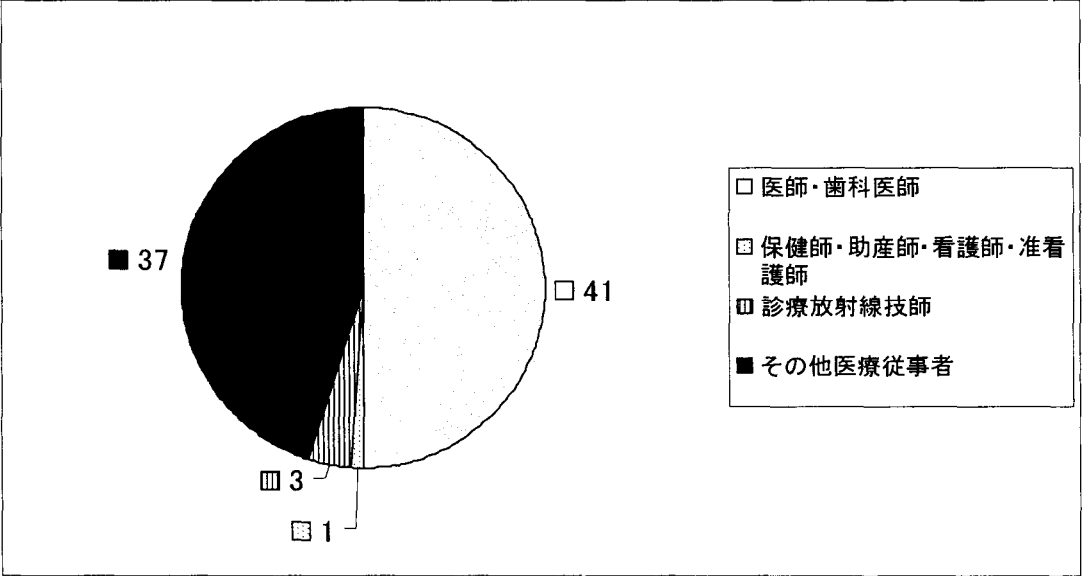
(1) 年齢及び性別（女性59名、男性246名）



(2) がんとのかかわり（複数回答可）



(3) 職業 ((2) でがん医療に従事と回答された方について)



2. お寄せいただいたご意見について

(1) テーマ別の件数

※ がん対策推進基本計画案の分野別施策に合わせたため、意見募集時とは分類が異なる。

① がん医療	
ア 放射線療法及び化学療法の推進並びに医療従事者の育成	71件
イ 緩和ケア、在宅医療、診療ガイドラインの作成	34件
ウ その他	18件
② 医療機関の整備等	17件
③ がん医療に関する相談支援及び情報提供	36件
④ がん登録	8件
⑤ がんの予防	182件
⑥ がんの早期発見	26件
⑦ がん研究	14件
⑧ その他（①～⑦に当てはまらない場合）	19件
合計	425件

(2) テーマ別の主なご意見について

① がん医療

ア 放射線療法及び化学療法の推進並びに医療従事者の育成 71件

- 放射線治療を担当する専門職の育成及び適正な配置が必要
 - ・放射線腫瘍医、診療放射線技師の育成
 - ・医学物理士の国家資格化等
- 大学での専門医療教育の見直しが必要
- 医療従事者の育成について数値目標を設けるべき
- 個人差を考慮した抗がん剤治療が重要
- 放射線治療の有効性を普及啓発すべき
- 海外で承認された抗がん剤を早期承認すべき
- 個々の患者に合わせた抗がん剤治療の推進 等

イ 緩和ケア、在宅医療、診療ガイドラインの作成 34件

- 全部の病院で緩和医療を実施してほしい
- 一般病棟でも緩和ケア病棟と同様の緩和医療の実施が必要
- 緩和医療＝終末期というイメージの解消が必要
- 緩和ケアと積極的治療を並行して受けられるようにすべき
- 緩和ケアにおける放射線治療の有効性を認識すべき
- 心のケアが重要
- 精神腫瘍医、サイコオンコロジストの育成及び適正な配置が必要
- 心のケアは緩和ケアとは別項目にして考えるべき
- 在宅医療推進のため、拠点病院と開業医等の地域連携が重要 等

ウ その他 18件

- 免疫細胞療法の有効性を評価し、効果が認められれば保険適用してほしい
- 代替医療の研究を推進してほしい
- ウイルス治療薬（HF10）や遺伝子治療薬（Rexin-G）の早期認可
- 小児脳腫瘍、小児がんの専門的医療従事者の育成が必要 等

② 医療機関の整備等 17件

- がん診療連携拠点病院について
 - ・一定数の難治がん患者を受け入れるべき
 - ・PET/CT複合機の設置を指定基準にするべき
 - ・病院の運営や機能チェック体制に患者・家族を入れてほしい
 - ・放射線治療の体制が整っていない病院を指定すべきではない
 - ・小児がん独自の拠点病院制度が必要
- 納得がいく治療を受けられる体制が必要 等

③ がん医療に関する相談支援及び情報提供 36件

- インターネットを利用できない人への配慮が必要
- 情報提供にはきちんと訓練された専門家が必要
- 経済的な支援が必要
- 相談窓口について
 - ・拠点病院の相談支援センターの強化が必要
 - ・拠点病院の相談支援業務に患者体験者を配置すべき
- 働き盛りのがん患者の相談支援体制を整えてほしい
- 患者会に対する支援が必要
- 民間療法についても情報提供してほしい 等

④ がん登録 8件

- 院内がん登録、地域がん登録を早期に実施すべき
- 全国で統一されたがん登録を実施すべき
- 小児がん登録を実施すべき 等

⑤ がんの予防 182件

- たばこについて
 - ・喫煙率削減の数値目標を設定すべき、価格の引き上げを行うべき
 - ・喫煙率削減の数値目標を設定すべきではない、価格の引き上げを行うべきではない
- がんとコレステロールの関係について正しい知識を普及すべき
- 肝がん予防のため肝炎対策が重要
- 医療よりも予防を優先すべき
- 子どもの頃からの普及啓発が重要 等

⑥ **がんの早期発見** 26件

- 受診率の向上、精度管理の徹底が重要
- 細胞診の重要性を認識し、細胞検査士を育成すべき
- 腫瘍マーカー検査をがん検診の項目とすべき
- 検診実施主体（市町村と民間）における連携を推進すべき 等

⑦ **がん研究** 14件

- 免疫療法の研究を推進すべき
- 部位別で研究が遅れているがんについて重点的に研究すべき
- がん患者と治験・臨床試験のマッチングを行う体制を整備してほしい 等

⑧ **その他** 19件

- がん対策推進協議会の患者代表委員の意見を尊重すべき
- 人は必ず死ぬ。がんだけにこだわる必要はない。
- もっと具体的な数値を盛り込んだ計画にすべき
- 都道府県がん対策推進計画を策定する場合にも、患者・家族が参画できるようにしてほしい 等